

都筑中央公園はグリーンマトリックスシステムの中核となる区内最大の総合公園



# 里山便り

8月号

令和6年8月31日 第263号

発行：特定非営利活動法人都筑里山俱楽部 理事長 岩嶋 伸幸  
〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 57-8 Tel & Fax 045-941-0987

## ■七夕まつり（流しそうめん） 8月3日（土）

木曜日の活動で、竹林から太い孟宗竹を切り出し、二つに割って節をくりぬく作業をおこないました。土曜日の朝からは、竹のレーンのセッティングです。高さをそろえて流れを調整していきます。スムーズに流れるように調整・固定するのは大変な作業ですが、そこは里山俱楽部のベテランスタッフがテキパキとやってくれます。食事テーブルや茹である場所も整備し、床もきれいにして前日の準備は完了です。

当日は20人ずつ3組に分かれて「流しそうめん」を体験します。申し込みは133人もあり抽選で当たったラキーな60人です。また当日には「はあと de ボランティア」の中高校生4人も参加してボランティア活動を行ってくれました。参加者はまず自分の食べる食器「蕎麦猪口」を竹で切り出します。その後各自のテーブルで麺つゆ・薬味を入れ準備完了。

その後そうめんをすくう器と箸をもらいレー  
ンに陣取ります。合図で一斉に、中高校生ボラ  
ンティアがレーンにそうめんを流していきま  
す。器いっぱいに取ったそうめんは自席にもど  
って食べて頂きます。

従来の様に、竹のレーン脇で食べながらとは  
いきませんが「流しそうめん」を満喫して頂いた  
こと思います。

これを此の後2回実施し、次は参加したボラ  
ンティアスタッフへの「流しそうめん」です。

時間は2時を回りスタッフも腹ペコです。皆  
さん年配のわりに食べること食べること。この  
日約11kgのそうめんが皆のおなかに消えて  
いきました。お手伝い頂いた中高校生、ボラン  
ティアスタッフの皆様、お疲れさまでした。

事務局 K.M



はあと de トボランティア 参加の中高生



おちょこ作り



七夕かざりが立ちました



そうめんが流れてきたぞ～



おいしいな

# 9月10月 行事予定

月	日	曜日	行 事	時間	集合場所	参加費
9	7	土	秋のキノコ観察会	9:00 ~ 12:00	レストハウス	300/100
	7	土	里山保全体験(竹細工・竹とんぼで遊ぼう)	9:30 ~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	300/100
	8	日	大池の生き物観察会	9:00 ~ 12:00	レストハウス	300/100
	14	土	子育て地蔵まつり	11:00 ~ 15:00	みなきたウォーク周辺	-
	15	日	藍の生葉染め体験	10:00 ~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	800
	22	日	秋の昆虫観察会	9:00 ~ 12:00	レストハウス	300/100
	22	日	ネイチャークラフト作り	10:00 ~ 15:00	円形広場	500
	21	土	炭焼き(華炭作り)	9:00 ~ 12:00	宮谷戸炭焼施設	300/100
10	5	土	田畠作業体験(稲刈り)	12:45 ~ 16:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	300/100
	6	日	ジュニアくらぶ(稲刈り)	13:00 ~ 15:00	レストハウス	-
	6	日	秋の野鳥観察会	8:00 ~ 11:00	レストハウス	300/100
	6	日	DE&I フェスティバル	ノースポーツ・モール2F		
	12	土	田畠作業体験(サトイモ掘り)	10:00 ~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	800/600
	12	土	田畠作業体験(サトイモ年間コース・収穫)	10:00 ~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	
	27	日	里山まつり 模擬店・竹細工体験 ネイチャークラフト・里山まつりコンサート 綿菓子体験	11:00 ~ 15:00	円形広場	入場無料
	5	土	炭焼き(窯詰め、炭材作り)	9:00 ~ 12:00	宮谷戸炭焼施設	300/100
	12	土	炭焼き(火入れ、炭焼き)	9:00 ~ 17:00	宮谷戸炭焼施設	300/100
	19	土	炭焼き(窯だし、炭材作り)	9:00 ~ 12:00	宮谷戸炭焼施設	300/100

<応募方法> 行事開催 10日前までに一行事ごとに HP または往復はがきで参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を記入してお申し込み下さい。申し込み多数の場合は抽選になります。抽選の結果は行事の1週間前までにご連絡致します。

ホームページ <https://tzksatokura.org/> お問合せ [tsuzuki-park@tmtv.ne.jp](mailto:tsuzuki-park@tmtv.ne.jp)



9月 保全田畠部会 各エリア維持管理予定表

日付	曜日	9時－12時	13時－17時
3	火	(H)バラ花壇、花柄摘み、除草、消毒	
4	水	(B3)里山保全体験(竹林の手入れ・Hilty(9:30-11:00)	
5	木	(A4)階段～園路周りの草刈り	
6	金	(園外)茅ヶ崎台小学校 出前授業(竹細工(9:00-12:00)	
10	火	(A3)ステージ脇の笹刈り、池脇のネナシカズラ除去	
12	木	(H)バラ花壇、弱剪定(45日後秋花予定)	
16	月	(D)植栽地の草刈り	
19	木	(B1)竹林の整備、竹細工の日、道具の整備	
23	月	(B3)水路沿い雑草刈リーナスピトハギ除去	
26	木	(園内)パトロール、(I-①)部会会議 (B1)はさ作り用竹の伐採	



## 里山の恵み



■PURE ハチミツ  
1びん/1800円  
グラム売り 1g/8円



■竹細工各種  
200円～300円  
■青竹材  
200円/1m



■バラ炭 袋入り 750g/300円  
5Kg/1000円  
■竹酢液 濾過品 2L/500円  
蒸溜品 500ml/500円

## 編集記

今年はどんな夏休みをすごしましたか？  
私が子供のころよりも夏の気温は暑くなっています。都筑中央公園の景観は月日が経っても変わらないのはそこに人の手が入っているからです。子供の頃に来た公園が大人になっても同じ景観・自然が残っているようにと夏空のばじょうじ谷戸を眺めながら願います。 事務局 M.Y

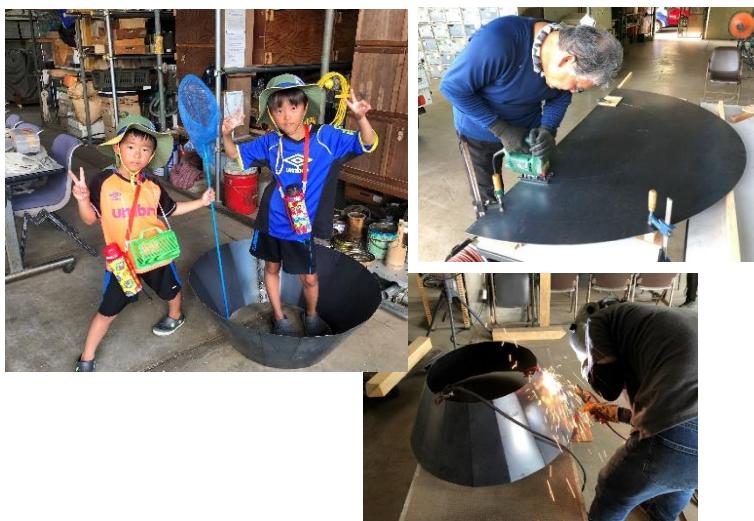
## ■ 炭焼き 8月の活動/イベント

### ※流しそうめんの準備作業

会場の設営、流し台の設置 日除けシートの準備作業をしました。



### ※無煙炭化器の施策



これまで主として硬くて（叩くとキンキンと金属音のする）良質な竹炭を焼いてきましたが、最近、農作業用（土壤改良）に子供たちの焼き芋の燃料など、もう少し柔らかくて使いやすい炭が欲しいとの要望が俱楽部内外から寄せられるようになりました。通常のドラム缶窯での炭焼きとは別に、無煙炭化器を使った簡便な炭焼き方法を検討することにしました。

市販の鉄板に設計図通りに墨付けをし、裁断、曲げ、溶接して完成。所要時間約3時間の作業でした。9月の試用実験が楽しみです。

### ※8月2日（金）青葉区区民文化センター 音楽イベント「フィリアホール・オープンデ2024」

“自分だけの楽器を作ろう”をテーマにしたワークショップにカエルのカスタネットと竹製スマホスピーカーを持って参加してきました。

ワークショップではカエル（完成品）に色付けをし、皆で合奏をして遊びました。子どもたちに大好評で、持参した50個を完売しました。



### かいつぶりの赤ちゃん 生まれました！



### 里山まつり 2024 10月27（日） ボランティアさん募集 しています！

## ■ 夏の昆虫観察会 8月4日（日）

当日の天気は良かったですが、朝から暑く、熱中症が気になるような天候の中一般参加者24名ボランティア5名で観察会を開催しました。

まず会議室で、自然観察や虫捕りするときの注意、観察コースで見られる生き物を説明後、昆虫の変態についての勉強をした後、野外へ出ました。野外へ出てすぐ、ミンミンゼミ等色々なセミの鳴き声に大歓迎？され、子供たちのテンションが一気に上がった様子でした。大池周りでは、コシアキトンボ等のトンボ類が多くみられ、子供たちは一生懸命追いかけました。



何がとれたか確認と説明の時間



シオカラトンボ

境田谷戸では、草地で見られるバッタ類、ヤマトシジミ等のチョウ類が飛び回り子供たちは虫取り網を振り回していました。

野外での活動終了後、会議室で観察された昆虫類をホワイトボードに書き出しみんなで確認しました。今回の観察会では50種の昆虫が観察されました。

最後に、昆虫の進化系統樹について勉強し、質疑応答、アンケートを記入していただき観察会を無事終了しました。

調査観察部会 N.K

## ■ 親子里山体験 8月18日（日）

お盆の時期に台風が関東に真っ直ぐやって来ることは珍しいので、少し心配しましたが、大きな被害もなく、無事に開催することができました。

活動中は雲が多く暑さも抑えられていたので良かったのですが、それでも滝のように汗が流れる今年の親子里山体験でした。

そんな暑さの中でも子供達は元気で、作業を熱心に行いました。竹を間引きする理由を理解した上で、安全な竹の切り倒し方を学んで、実際にノコギリを使って切る。作業はシンプルですが、子供達は真剣に行いました。ヘルメットと軍手をした格好はちょっと凛々しく見えました。

そして、里山俱楽部"流竹の枝落とし"は、折る時のパキンという感触が子供も大人もとっても心地良かったようです。できれば、先々で思い返して役立てて欲しいですね。



竹細工に絵を描きます。



竹を切って運び出します



切り出した竹を使って、ポックリを作りました。竹を4回切るだけですが、子供の力では結構な体力がいるようで頑張っていましたが、切る度に上達していくのには改めて驚きました。学習能力がみんな高いようです。次の機会はもう少し難しい竹細工づくりにチャレンジしてみて欲しいです。

暑い中、頑張ってもらいましたので、お昼は冷たいパスタとコーンスープを食べてもらい、イベントは終了しました。

サポートしてくださったスタッフの皆様、参加された親子に楽しい時間を過ごさせて頂き感謝致します。

親子自然体験部会 T.H